

日本語版

ROCKITCOOLMANUAL

ROCKIT88 ROCKIT89 ROCKIT99
CopperUpgradeKit 1150,1151,1155,9th,10th,2066,
CopperIHS 1150,1151,1155, 9th,10th,2066,

※このManualはRockitCoolJAPANで作成しています。



Using your RockitCool 翻訳版 (Japanese)

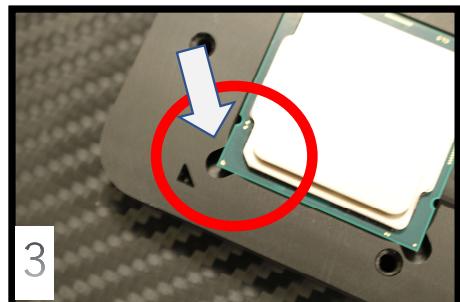
※注意 このツールは殻割りを100%保証するものではありません。お客様ご自身の責任によってご理解、承知して頂いてからご使用ください。使用に関わる損害や補償について、またそれらのお問い合わせにつきましても一切お答えできかねますことご了承ください。



- 本体以外の付属品の確認
- 大型六角レンチ
 - 純正Re-Lid ガイド
- UPGRADE キットにはカスタムガイド
※再圧着用
- 再装着用ボルト(大) 1個
 - 六角レンチ 1個
 - 固定用ミニ六角ボルト3個
 - 固定用ブラケット (ロケット型)
- ※再圧着用



使用前に、本体から伸びている大きなネジを緩め、プレートをネジ側へ下げるときて下さい。



次に、CPUをネジが付属していないほうの本体にCPUを置きます。
設置する際は必ずCPUに描かれている三角形がROCKIT本体に彫られている三角形と並ぶように置いて下さい。
※IHSの配置を確認しておいてください。
外した後に戻す場合、目印がないので左右上下がわからなくなります。



ネジが付属している側と、CPUを設置した側を合わせます。

CPUをダメージしないように、本体を開けられている3つのネジ穴が合うように調整し、本体から伸びている銀色のネジが緩みきっているか確認します。

全て整っていればしっかりと本体同士が合わさり、CPUを閉じ込める事ができます。



3つの穴に六角穴のネジを差し込みます。少し揺らすと下に入りやすいです。

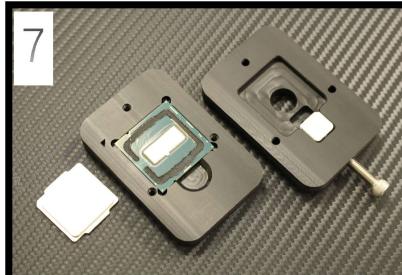
ネジを回し2つの本体を止めます。しっかりと手で締める程度にて止めてください。
あまり締めすぎると殻を割り終わった後に取り外しが出来なくなったりCPUをダメージする事があります



写真のように六角スパナをとして外す作業にかかりましょう。本体を平らな机の端などに置き、六角レンチを回して行きます。CPUに接触するとレン

チを回すのに負荷がかかるのがわかります。ここから力を入れて回していく必要があるので本体を持って回して行きます。

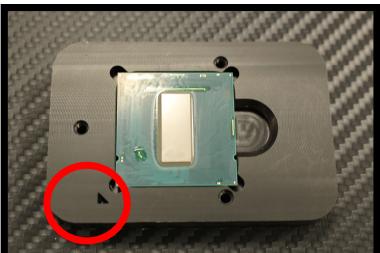
接着が剥がれ、外れる音が聞こえます。小さなネジが最後まで移動しているのでヒートスプレッダーが最初の位置から動いた事が確認できます。



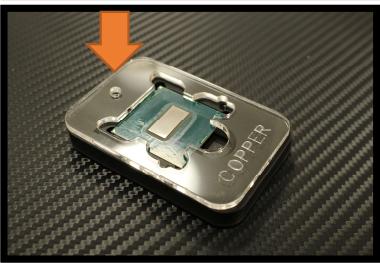
本体から出ている銀色のネジを緩め、圧力を開放します。

三点の黒いネジを緩め、本体の表側を持ち上げると外れたばかりのCPUが見えます。

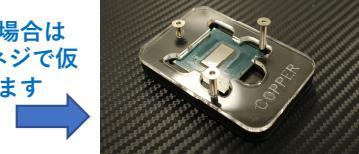
再装着ガイド



殻割したCPUを置きます。
殻割した時と同じようにCPUの△マークと
本体のマークの位置を合わせます。
圧着前に接点の絶縁を行ったほうが良いです。
再圧着には接着剤や当ショップで販売してい
るブラックシーラーやULTRABLACKがよく
使われています。



ガイド、カスタムガイドを載せます。
ネジ穴の位置をあわせます。載せたら矢印の
下の1か所のネジを締めます。



ガイドの固定が難しい場合は
右の通りさらに2つのネジで仮
止めして位置を合わせます



CopperIHSを載せます。そっと載せて下さ
い。画面のHSの左下のマーキングしてい
る穴とCPU基板のマークを合わせるよ
うにしてください。



ロケット型のパーツを載せて2か所
のミニボルトを締め、最後に大ボル
トでHISを締め付けていきます。
※締めすぎないでください！

MANUALダウンロード

<https://rockitcool.jp/support>



殻割動画解説

<https://www.youtube.com/watch?v=cAX-84Sj5pE>



再装着解説

<https://www.youtube.com/watch?v=tulpsoTUZec&t=6s>



ROCKIT
COOL

<https://rockitcool.jp/>